

【アピール】

2023年 8月 2日

原発をなくす全国連絡会

国民合意のない原発事故処理水(ALPS 処理水)の海洋放出を強行するな！

緊急行動の呼びかけ

みなさん、福島第一原発事故処理水（ALPS 処理水）の海洋放出をめぐる、重大局面を迎えています。国際原子力機関（IAEA）が包括報告書を公表し、7月7日に原子力規制委員会が放出設備の使用前検査の終了証（合格証）を交付したことから、岸田首相は放出開始時期について「夏ごろ」と示し、地元新聞等では「8月中」と報道しています。

しかし海洋放出の予定時期が近づくにつれ、海洋放出強行を許さない声が大きく広がり、漁業関係者からは、引き続き強い不安と反対の声が上がっています。みやぎ生協・コープふくしまなど4団体は25万筆以上の「海洋放出反対署名」を7/7に経済産業省と東京電力に提出しました。自治体関係（いわき市議会、全国市長会、宮城県議会など）からは「漁業者との約束を守れ」「海洋放出以外の解決策を」などの意見書、決議が採択されています。

福島では、福島大学の元学長やJA全中副会長などが呼びかけた「復興と廃炉の両立とALPS 処理水問題を考える円卓会議」が発足し、県民と政府・東電が同じテーブルにつき、復興と廃炉をともにすすめていくことを呼びかけています。

こうした声の広がりの中で、当初7月中と想定されていた岸田首相と全漁連会長との面会は延期となりました。「漁業関係者からの理解獲得が十分すすんでいない現状を受け、西村経産大臣らによる地元説明を継続すべきだ」という判断に傾いた」と報道されています。

政府が強調する国民的理解は得られておらず、このような状況のもとで、海洋放出は強行すべきではありません。専門家が提案する「広域遮水壁」や「集水井・水抜きボーリング」の技術で、汚染水の発生を抑え、陸上保管を継続しながら、海洋放出以外の処分方法について、国の責任で検討すべきです。

私たち原発をなくす全国連絡会は、こうした緊迫した情勢をうけ、以下の行動を呼びかけます。

海洋放出をめぐる重大局面として

- ①「漁業者との約束を守り、福島県民・国民合意のないALPS 処理水の海洋放出は強行しないことを求める緊急要請署名」にとりくみます。

※署名用紙は増す刷りしてお使いください。オンライン署名を広げてください。8月末に提出します。 オンライン署名(Change.org) <https://chng.it/ftQg6BFHyg>

- ②8/11 前後に、全国各地で「海洋放出反対」「ふくしまと日本の海を守れ」の宣伝行動を行いましょう。

※ふくしま復興共同センターが作成したチラシをご活用ください

- ③「海洋放出ストップのための緊急全国募金」へのご協力をお願いします。

※別紙「海洋放出ストップのための緊急全国募金」へのご協力をお願いをご参照ください。

以上

内閣総理大臣 岸田文雄 様

漁業者との約束を守り、福島県民・国民合意のないALPS処理水の海洋放出は強行しないことを求める緊急要請署名

要請趣旨

政府はALPS処理水の海洋放出を強行しようとしています。しかし、「夏ごろ」とする海洋放出の開始時期が近づくとつれ、あらためて強い不安や反対の声が、福島県内でも全国でも広がっています。

いま考えなければならないことは、本当にこのまま強行してよいのかということです。全漁連、福島県漁連はじめ漁業者のみなさんは反対の立場を続けています。「福島県の漁業は壊滅する」「後継者がいなくなる」と強い不安を訴えています。「関係者の理解なしに、いかなる処分も行わない」という漁業者との約束を破ることは絶対に許されません。また世論調査では9割近くの国民が「風評被害は起きる」と答えています。全国知事会も「国内外の理解は十分でなく、新たな風評被害が生じる懸念がある」との認識を示しました。この状況で強行すれば、被災地での12年余の復興の努力が台無しになりかねません。

政府が強調する国民的理解は得られておらず、このような状況のもとで、海洋放出は強行すべきではありません。専門家が提案する「広域遮水壁」や「集水井・水抜きポーリング」の技術で、汚染水の発生を抑え、陸上保管を継続しながら、海洋放出以外の処分方法について、国の責任で検討すべきです。

ALPS処理水の海洋放出にかかわり、以下の事項を求めます。

要請項目

1. 国と東京電力は「関係者の理解なしにいかなる処分も行わない」という漁業者との約束を守ることを。
2. 福島県民、国民の合意のない海洋放出は強行しないこと。

氏 名	住 所
	都・道 府・県
	都・道 府・県
	都・道 府・県
	都・道 府・県
	都・道 府・県

※この署名用紙は、関係行政庁への要請以外の目的に個人情報を利用されることは一切ありません。

8月末に提出予定です。

【よびかけ団体】

ふくしま復興共同センター <small>(東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター)</small> 〒960-8061 福島県福島市五月町2-5 一番丁ビル TEL 024 (522) 3097 FAX 024(522)3102	原発をなくす全国連絡会 〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F 全日本民医連気付 TEL 03 (5842) 6451 FAX 03 (5842) 6460
---	---

【取り扱い団体】

オンライン署名も
受け付けています
(change.org)

